

令和7年

1

1

全ての小中学校体育館へ空調設備を整備し、
子どもたちの学びの環境の充実を図ります。

小学校体育館空調設備整備事業

NEW

中学校体育館空調設備整備事業

(担当課 教育総務課)

児童・生徒を熱中症の危険性から守り、より快適な学校生活を送ることができるよう
体育館への空調設備を全小中学校（小学校25校、中学校16校）で
令和8年度から令和11年度にかけて整備する予定です。

目的

■ こどもたちの教育環境の充実

熱中症の危険がある日は、屋外だけでなく、空調がない体育館などの屋内での活動も制限しているため、体育館に空調を整備することで、こどもたちの健康を守るとともに、より快適な学校生活を送ることができるようになります。

■ 避難所開設時の環境改善

学校は災害時の避難所にもなっており、避難所を開設した際には、多くの市民が利用します。体育館に空調を設置することにより、季節を問わず避難所生活を送ることができるようになります。

実績

令和8年度設置工事または断熱工事を予定している
学校の設計業務を行いました。



POINT !

令和8年度空調設備設置工事予定校

中条中、別府中、大里中
石原小、久下小、奈良小、妻沼小、江南北小



令和7年 1 2

0歳児から2歳児までの保育料完全無償化を継続し、誰もが子育てしやすい環境を整備します。

保育料完全無償化



(担当課 保育課)

熊谷市では、子育て世帯の経済的な負担を大きく軽減し、誰もが安心してこどもを産み育てやすい環境をつくるため、令和7年4月から「未就学児の保育料の完全無償化」をスタートしました。

これまで国の制度では対象外となっていた「0歳から2歳児までの課税世帯」の保育料も、世帯の所得に関係なく全て無償化したことで、**出生から小学校入学前まで一貫して保育料が無料**となりました。

熊谷市はこれからも、子育て世帯の皆さまに寄り添い、「親子の笑顔が輝くまち」の実現に向けて、子育て支援に全力で取り組んでまいります。

国の取組

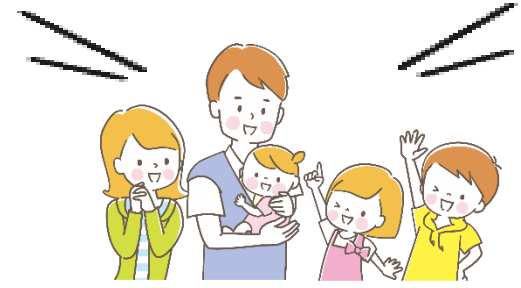
0～2歳児（非課税世帯）
3～5歳児



熊谷市の取組

0～2歳児（課税世帯）

出生から小学校入学前まで一貫して保育料が無料



実績

- 保育所（園）・認定こども園・地域型保育施設利用者 1,250人の利用料を無償化
- 認可外保育施設・一時預かりの利用者 244件の利用料を無償化

POINT!

認可外保育施設や一時預かりの利用についても、月額42,000円を上限に補助を行うことで、より手厚い支援を実現しています。

令和7年 1 3

子育てに係る経済的負担の軽減と、困難を抱える子どもや子育て世帯への支援など、子どもの健全育成と子育て世帯のきめ細かな支援を進めます。



養育費確保支援事業



(担当課 こども課 ※令和8年度以降はこども政策課)

概要

ひとり親家庭等が養育費の取り決めを行う際の公正証書等の作成費用、養育費保証契約の締結費を補助します。

実績

公正証書等作成促進費 8件 (261,000円)
 養育費保証契約促進費 0件 (0円)

ひとり親家庭等医療費支給事業

(担当課 こども課 ※令和8年度以降はこども政策課)

目的

ひとり親家庭等医療費支給事業では、引き続き、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、もってひとり親家庭等の福祉の増進を図ることを目的に、医療費の助成を行っていきます。

概要

ひとり親家庭等の18歳までの児童※（18歳に達した日の属する会計年度の末日までにある者）とその母（父）又は養育者の医療費を無償化します。

※一定の障害がある児童は20歳の誕生日を迎える前日まで

実績

支給件数 38,405件
 支給額 94,172,193円
 受給者数 2,884人



令和7年

1

3

子育てに係る経済的負担の軽減と、困難を抱える子どもや子育て世帯への支援など、子どもの健全育成と子育て世帯のきめ細かな支援を進めます。

こども医療費助成事業

(担当課 こども課 ※令和8年度以降はこども政策課)

こども医療費助成事業では、引き続き、子育てをする保護者の経済的負担を図り、こどもの保健の向上と福祉の増進に寄与することを目的に、医療費の助成を行っていきます。

概要 18歳年度末までのこどもの医療費を無償化する。

実績

支給件数	320,003件
支給額	632,792,998円
受給者数	23,024人



遺児激励事業

RENEWAL!

(担当課 こども課 ※令和8年度以降はこども政策課)

引き続き、遺児養育家庭への経済支援を行い、遺児の健全育成と福祉の増進を図ってまいります。

概要 両親又は父母のいずれかを亡くされている遺児1人につき月額10,000円を支給する。

実績

支給件数	120件
支給額	8,239,000円
受給者数	84人

POINT!

令和7年10月に制度改正により支給対象を拡大しました。

改正前の概要

15歳年度末までの児童が対象、月額3,000円、生活保護水準



改正後の概要

18歳年度末までの児童が対象、月額10,000円、ひとり親家庭等医療費支給水準

令和7年

1

4

産後ケア事業の充実など、母親の産後の心身の負担を軽減し、
健やかな育児ができるよう支援します。

産後ケア事業

RENEWAL!

(担当課 母子健康センター ※令和8年度以降は地域保健課)

お母さんが家族の中で、健やかな育児ができるように、お母さん自身が子育ての中で起こる様々な出来事に対応できる力を養えるように「産後ケア事業」でサポートします。

概要

- ケアの内容 産後ケア実施施設に宿泊または日帰りで、お母さんの心身のケアや育児サポートを行う。
- 実施施設 5か所（熊谷市、深谷市）
- 通所型 3か月未満まで利用可能施設2か所、12か月未満まで利用可能施設3か所
- 宿泊型 3か月未満まで利用可能施設4か所、12か月未満まで利用可能施設1か所

利用できるかた 次のいずれにも該当する方

- 産後ケアを必要とする方
- 熊谷市民で、出産後1年未満の乳児とお母さん。
※乳児の利用月齢は実施施設により異なります。
- お母さんや赤ちゃんに感染症の疑いがないかた、入院や加療の必要がない方

POINT!

- ・利用者の負担額を減額しました。
- ・実施施設に深谷市内の医療機関2か所を追加しました。



利用しやすい環境が整えられ
利用者が増加しました。

実績

令和7年度

通所型：実人数 121人、のべ人数253人、253日

宿泊型：実人数 86人、のべ人数269人、269泊363日

産後ケア利用率 21.6%

令和6年度出生数 959人



取組年度	基本政策No.	施策No.	取組
令和7年	1	5	「新くまなびスクール」で、知・徳・体の学力向上と登校支援を実現します。



新くまなびスクール事業

RENEWAL!

(担当課 学校教育課)

新くまなびスクール開始

令和7年度に校内教育支援センター「新くまなびスクール」が誕生し、各学校で学習支援と登校支援に取り組んでいます。

- 授業中及び放課後の学習支援と登校支援を実施。
- 新くまなびスクール支援員を全校に配置。(小学校128人、中学校64人)



知・徳・体の学力向上

各学級での授業等における補助や児童生徒一人一人へのきめ細やかな学習支援、また、放課後の「新くまなびスクール」での児童生徒への学習支援により、児童生徒の知・徳・体の学力向上を図っています。

支援室での登校支援

支援室では、教室で過ごすことが難しい児童生徒が学習することができます。また、不登校傾向の児童生徒の相談や学習の場所としても利用できます。

POINT!

支援室への登校をきっかけとして、昨年度まで不登校傾向だった児童生徒が登校する回数が増えたり、教室に入ることができるようになっています。



安心できる子育て環境と健やかな暮らしを支える拠点として、子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」を整備し、充実を図ります。

子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」

NEW

令和8年4月オープン！

目的

老朽化が進む保健・医療・児童福祉施設の再編に当たり、各施設の効率化及び利便性向上、関係機関との連携強化のため、保健施設と子育て関連施設との複合化を行い、多様化する子育て世代への総合的な支援を行います。

概要

こども館、石原児童クラブ、保健センター、中央保育所、休日・夜間急患診療所を併設し、子育て支援と保健機能を集約した県内最大規模の施設です。



こども館

(担当課 こども課 ※令和8年度～ こども相談課)

乳幼児から高校生までの全てのこどもたちが自由に遊び、学び、体験できる施設に加え、子育ての悩みや養育不安の解消につながる相談機能も充実した施設を整備しました。

石原児童クラブ

(担当課 保育課)

市内3か所の児童クラブを統合し、当該施設内に整備するものです





令和7年 1 6

安心できる子育て環境と健やかな暮らしを支える拠点として、
子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」を整備し、充実を図ります。

子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」



中央保育所 (担当課 保育課)

こどもたちが健やかに成長でき、保護者の皆様が安心して預けられる環境を整えました。木の温もりあふれる園舎内装には埼玉県産材をふんだんに活用しており、木の香りがする親しみやすく温かみのある空間でこどもたちを育みます。



「くまキッズ」ならではの総合的なサポート
子育て支援・保健拠点施設である「くまキッズ」の敷地内にあり、保健センターや休日・夜間急患診療所も隣接しています。万が一の時にも安心できる、総合的な子育て環境が大きな魅力です。



安心・安全で柔軟な給食対応
公立保育所としては初めて専門業者への調理業務委託を導入しました。これにより、食の安全性を確保しながら、アレルギーなどの個別対応食にも確実に対応できる体制を整えています。

多様な子育てニーズに寄り添う保育室
0歳から5歳までの約150人をお預かりする教室に加え、一時預かりや医療的ケアを必要とするこどもを対象とした専用保育室も新たに整備しました。

雨の日でものびのび遊べる広い遊戯室
悪天候時でもこどもたちが力いっぱい体を動かして遊べるよう、広大な遊戯室を完備しています。園児の発表会などにも使用できる広さです。



安心できる子育て環境と健やかな暮らしを支える拠点として、
子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」を整備し、充実を図ります。



子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」



保健センター

(担当課 熊谷保健センター ※令和8年度～ 健康推進課)

妊娠期から子育て期まで切れ目なくサポートする母子保健事業や予防接種事業などを実施し、保護者とこどもの健康を幅広く支えています。また、がん検診、各種検（健）診や生活習慣病予防など、市民の健康を守るための事業を行います。



POINT!

母子から成人までを対象とした保健サービスの提供が、窓口の一本化により便利になりました。

休日・夜間急患診療所

(担当課 母子健康センター ※令和8年度～ 健康推進課)

主に医療機関が診療時間外となる夜間や休日の時間帯において、急な体調不良となった方に診療を行う初期救急医療を行います。



令和7年

1

7

熊谷駅や籠原駅周辺の保育ステーションの利便性を高め、保育の場の選択肢を増やすことで、働きながら安心して子育てができる保育環境の充実を図ります。

送迎保育ステーション

(担当課 保育課)

目的

働きながらの安心子育てを全力応援！熊谷市の「送迎保育ステーション」熊谷市では、共働きや多様な働き方をする子育て世代の皆様を応援するため、熊谷駅と籠原駅の周辺に「送迎保育ステーション」を開設しています。

概要

「遠距離通勤で朝が早い」「帰りが遅くて保育園のお迎え時間に間に合わない...」
そんなお悩みはありませんか？

送迎保育ステーションは、朝や夕方、保護者の方に代わってお子様をステーションでお預かりし、日中通っている保育所との間を専用バスで安全に送迎するサービスです。

熊谷市は、「親子の笑顔が輝くまち創り」を合言葉に、これからも働きながら安心して子育てができる環境づくりを進めてまいります。毎日頑張るパパ・ママの負担を少しでも減らし、家族の笑顔の時間を増やすために、ぜひ「送迎保育ステーション」をご活用ください！

熊谷保育ステーション

所在地：ティアラ21 5F (熊谷市筑波3-202)

事業者：新里第二保育園

開設時間(平日)：朝 7:00～9:00 / 夕方 16:00～20:00

籠原保育ステーション

所在地：イーサイト籠原 3F (熊谷市新堀713)

事業者：ことぶきイーサイト保育園

開設時間(平日)：朝 7:00～8:30 / 夕方 18:00～20:00



実績

延べ利用人数：1,250人

道徳の見える化

(担当課 学校教育課)

熊谷市では、「道徳の見える化」に取り組んでいます。

「道徳の見える化」とは



道徳の授業における子どもの心の変容が見えるようにすることや、子どもたちのやさしさを、友だちや家族、地域の方々に見えるようにすることです。

確かに〈こころ〉はだれにも見えない けれど〈こころづかい〉は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから
同じように胸の中の〈思い〉は見えない けれど〈思いやり〉はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為なのだから

(宮澤 章二 「行為の意味」 より)

実績

- 道徳の見える化リーフレットを作成して教員に配布し、道徳科の授業づくりに活かしました。
- 学校の教育活動全般で、「豊かな心・やさしい心」を育む道徳教育を実施しています。
- 実生活においても、熊谷の子どもたちのやさしさが街中であふれるようにします。

安心安全な学校給食を提供するため、新熊谷学校給食センターの整備を進めるとともに、学校給食費の保護者負担を軽減します。

新熊谷学校給食センター整備事業

(担当課 教育総務課)

目的

現給食センターと自校式校の給食室は老朽化が進み、国の学校給食衛生管理基準への適合、食物アレルギー対応、給食費の金額や給食の内容が異なる等の課題が山積しています。これらの課題を総合的かつ早急に解決するため、令和10年9月の開業を目指して新熊谷学校給食センターを整備します。

POINT!

新センターはHACCP（ハサップ）に基づく衛生管理を徹底した施設とし、高性能保温食缶による温かい給食の提供、食物アレルギー対応食の提供、炊飯、食育、防災等の設備を備えます。



令和7年

1

9

安心安全な学校給食を提供するため、新熊谷学校給食センターの整備を進めるとともに、学校給食費の保護者負担を軽減します。

目的

学校給食費は子育て世帯の経常的な負担となっています。食材費の高騰分の支援や多子世帯への支援を実施することで、保護者の経済的負担増を求めることなく、子供たちに理想的な給食を提供します。また、地場産食材をより多く使用し地元の生産者等の支援にも繋がります。

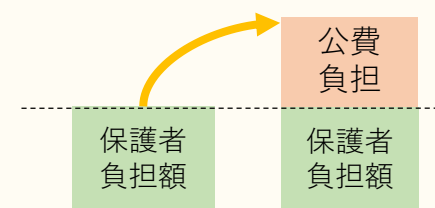
学校給食費負担軽減支援事業

(担当課 教育総務課)

物価高の影響を受ける子育て世帯の経済的負担を軽減するため、熊谷市立小・中学校の令和6年度の学校給食費改定差額を公費負担し、保護者負担額を据え置いています。

POINT!

保護者の負担額は変わりません



令和6年度の学校給食費改定

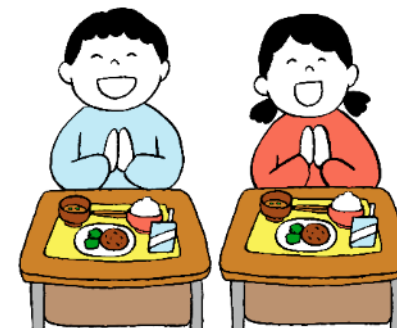
学校給食費第三子以降無償化事業

(担当課 教育総務課)

多子世帯の子育て支援を推進するため、第三子以降の児童・生徒に係る給食費を無償化しています。

実績

841名の児童生徒の給食費を無償化しました。



令和7年

1

10

小中学校校舎大規模改修、トイレ洋式化、通学路安全対策など、
子どもたちの学びの環境の充実を図ります。

学校施設における校舎の老朽化が顕著であり、安全性や快適性の観点からもこれらの整備を計画的に行っていくことが必要です。そこで、教育環境の向上を図ることを最大の目的とし、校舎等の長寿命化及びトイレの洋式化を実施しています。また、通学時における児童生徒の安全性を確保するため、毎年全小・中学校において安全点検を実施し、報告のあった危険箇所について警察や道路管理者等が安全対策を実施しています。

小学校・中学校大規模改造事業

(担当課 教育総務課)

屋上防水、外壁補修、内部改修、配管設備、電気設備等に係る改修を行います。

実績 熊谷東小学校、佐谷田小学校、荒川中学校

トイレ整備事業

(担当課 教育総務課)

トイレの洋式化、その他必要となる排水管、天井等の改修

実績 別府小学校、吉見小学校

POINT!

令和7年度末で市内全小中学校(41校)の
トイレ改修工事が終了しました。

通学路交通安全対策事業

(担当課 維持課)

各小学校から概ね半径1kmの範囲の指定通学路整備から概ね10年が経過したことから整備済み箇所の補修や危険個所の追加対策工事を、令和4年度からの5ヵ年で計画的に実施しています。

実績 長井小、別府小、玉井小、熊谷西小、熊谷東小、江南北小

また、各小中学校からの対策要望箇所やその他の危険箇所について、路面標示、防護柵やラバーポール等の安全対策工事を実施しています。

令和7年

1

11

子ども・若者の居場所の充実を図ります。

「くまキッズ」こども館

NEW

(担当課 こども課 ※令和8年度～ こども相談課)

乳幼児から小学生、中高生まで幅広い年齢のこどもたちと、その保護者が安心して利用できる子育て支援と交流の場です。

天候に左右されずに遊べるプレイルーム、自由に学んだり活動したりできる自習室や音楽スタジオ、ダンススタジオなど、幅広い年代のこどもが利用できる多彩な機能を備えています。



1階 プレイルーム



2階 ロビー

POINT!

自習室、
調理室、
ダンススタジオ、
音楽スタジオ
もあります！

じゃぶじゃぶ池・スケートボードパーク

NEW

(担当課 公園緑地課)

親子で楽しむ、屋外で身体を動かす新たな機会を創出することを目的に、熊谷さくら運動公園内に、じゃぶじゃぶ池とスケートボードパークがオープンしました。施設のさらなる充実のため、日陰の創出や休憩施設の整備なども今後行っていきます。



令和7年

1

11

子ども・若者の居場所の充実を図ります。

（仮称）第2中央生涯活動センター（整備中）

（担当課 市民活動推進課）

令和9年10月のオープンに向けて、世代、活動分野を超えて、様々な人々が「集まり」・「出会う」交流の拠点となる（仮称）第2中央生涯活動センターを整備しています。

施設の基本理念は「つながるフィールド～生涯活動拠点～」です。



道の駅くるん熊谷（整備中）

（担当課 道の駅整備室）

令和10年3月のオープンに向けて、“食”を通じたおもてなしにより来場者へ熊谷の魅力を伝えるとともに、未来の地域・社会の担い手である“子ども”を掛け合わせることで「食×子ども」を設計コンセプトとした道の駅を整備しています。



POINT!

年齢や個性、スキルに合わせた遊具により、誰もが安全に楽しめる遊び空間です。